

# 四国生乳販連ニュース

四国四県の生産者と連合会をつなぐコミュニケーション紙



## 第17号

発行日/平成21年8月1日

発行所/四国生乳販売農業協同組合連合会

〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目1番12号

編集・発行人/菊川 時彦

## 乳価について

### 1. 平成20年度生乳生産

(単位:ト、%)

県名	乳量	前年対比
徳島	42,030	94.9
香川	36,408	97.0
愛媛	44,756	96.4
高知	27,308	105.3
合計	150,502	97.6
北海道		102.1
都府県		96.3
全国		99.1

### 2. 平成20年度用途別販売

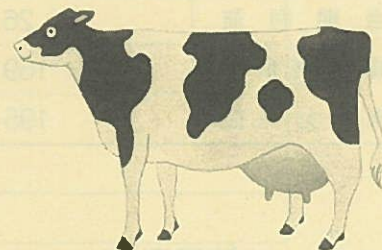
(単位:ト、%)

用途	乳量	前年対比			
		四国	北海道	都府県	全国
飲用	122,704	96.8	97.8	96.1	96.4
はっ酵	13,329	109.6	134.2	101.4	107.9
加工	11,286	96.8	94.8	90.6	94.0
生クリーム	2,897	87.9	109.0	100.1	108.0
チーズ	118	102.8	116.9	97.3	116.4
公共分	168	98.5	-	-	-
合計	150,502	97.6	-	-	-
	加工比率	7.5	40.4	8.2	24.2

### 3. 平成20年度四国における乳価

(単位:円/%)

I 総販売乳価(成分加算金、プレミアム加算金含む)	98.26
II 販売乳量等に応じた補助金	4.39
内訳	
①加工原料乳補給金	0.88
②生乳需要構造改革奨励金	0.42
③生乳円滑化支援事業	0.01
④都府県酪農緊急経営強化事業	3.08



### 4. 平成21年度乳価・集送乳経費平準化について

乳価については、昨年4月より3円/kg、21年3月より10円/kgの値上げ(飲用等向けの用途について)を確保しましたが、値上げ以降の消費動向によっては、販売に係る用途および流通内容等に大きな変更を必要とする事も想定され、配乳変更等の迅速且つ柔軟な対応が望まれます。

一方、乳価値上げを含めた昨今の酪農情勢等を踏まえ、有利販売のための需給調整等を円滑に実施することが大きい課題であります。

つきましては、生乳受託販売委員会及び理事会におきまして、昨年度より慎重に審議した結果、平成21年4月より完全平準化を実施することとなりました。



## 第9回通常総会を開催

本会は、平成21年7月28日香川県高松市「サンポートホール高松会議室」において第9回通常総会を開催いたしました。主催者を代表して和田会長の挨拶の後、中国四国農政局の浅沼課長、(社)中央酪農会議の前田事務局長よりご祝辞を頂いたほか、各県庁畜産課、全農、全酪連からのご臨席いただきました。議長に香川県農業協同組合の合田政光経営管理委員を選任し、議案の審議に入りました。

議案は、第1号議案「平成20年度事業報告及び剰余金処分案承認の件」(損益計算書は、以下のとおり)、付帯決議案の2件で全議案原案どおり可決承認されました。

### 役員名簿 (21年度)

役 職	氏 名	所 属 団 体
代表理事会長	和 田 健	徳島県酪農協 代表理事組合長
副会長理事	宇佐美 忠 孝	愛媛県酪連 代表理事会長
常 務 理 事	菊 川 時 彦	四国生乳販連 常務理事
理 事	手 塚 孝 一	徳島県酪農協 代表理事副組合長
理 事	庵 原 稔	香川県農協 経営管理委員会会長
理 事	合 田 政 光	香川県農協 経営管理委員会委員
理 事	山 田 博 文	愛媛県酪連 副会長理事
理 事	尾 崎 眞 一	全農高知県本部 県本部長
理 事	黒 岩 英 樹	全農高知県本部 副本部長
代 表 監 事	山 口 和 清	愛媛県酪連 常務理事
監 事	山 下 信 良	徳島県酪農協 代表理事副組合長

### 販売委員名簿 (21年度)

区 分	氏 名	所 属 団 体
会 長	和 田 健	四国生乳販連 代表理事会長
理 事	宇佐美 忠 孝	四国生乳販連 副会長理事
理 事	合 田 政 光	四国生乳販連 理事
理 事	黒 岩 英 樹	四国生乳販連 理事
徳 島 県 の 区 域	藤 丸 清 美	徳島県酪農協 理事
	上 田 武 志	徳島県酪農協 理事
	原 田 正 隆	徳島県酪農協 理事
香 川 県 の 区 域	秋 山 博 文	香川県農協販売推進協議会 議長
	佐々木 英 樹	香川県農協販売推進協議会 委員
	赤 松 省 一	香川県農協販売推進協議会 委員
愛 媛 県 の 区 域	山 田 博 文	愛媛県酪連 副会長理事
	和 気 茂 太	愛媛県経営者協議会 会長
	山 本 英 司	愛媛県経営者協議会 副会長
高 知 県 の 区 域	岡 本 泰 明	高知県酪農連合協議会 会長
	宮 本 文 弘	高知県酪農連合協議会 副会長
	福 田 茂	高知県酪農連合協議会 副会長

損益計算書	
平成20年4月 1日から 平成21年3月31日まで (単位：千円)	
科 目	金 額
I 事業総利益	51,279
(事業収益)	(14,843,780)
(事業費用)	(14,792,501)
事業総利益	51,279
II 事業管理費	52,696
事業損失	1,417
III 事業外収益	644,632
IV 事業外費用	641,485
経常利益	1,730
V 特別利益	0
VI 特別損失	967
税引前当期利益	763
法人税等	737
当期利益	26
繰越剰余金	169
未処分利益	195

毎日3回  
からだにいいコト



3-A-Day



# 平成21年度事業計画について

## ～基本方針～

昨年秋のリーマンショックにより、世界的な景気後退が見られる中、日本経済についても、国内需要の停滞による景気悪化が懸念されており、雇用情勢も厳しい状況となっております。

農家経営においては、飼料価格等の高騰が落ち着きを取り戻したものの、収支は辛うじて均衡する状況にしかないと推測されており、生産段階における飼料基盤の強化、自給率の向上等、安定的な生乳供給が可能となるような条件を早急に整備することが求められております。

また食品に対する消費者の安全・安心への関心は依然として高く、酪農家においてもポジティブリスト制度に対応するため、農薬等の適正使用について、記帳・記録を実施するとともに定期的な残留農薬検査の実施など生乳の品質管理に向け取り組んでおります。

このような状況下、四国の乳価については、取引乳業者に対し、酪農家の厳しい経営状況を踏まえ交渉を行った結果、ほぼ要求額満額の値上げ回答を得ることができました。

しかしながら、今後、牛乳・乳製品の流通段階において、先行き不透明な景気動向による消費者の購買力のさらなる低下等も懸念されており、本会といたしましては、四国産生乳の有利販売のための需給調整等を円滑に実施するため、平成21年度から乳代及び集乳・送乳経費の完全平準化へ移行するとともに、引き続き消費者に対し、全国展開での牛乳消費拡大キャンペーン等による牛乳消費の促進及び理解醸成に向け取り組むこととしております。

また、四国の生乳生産基盤の維持・確保と酪農経営の安定を図るため、一体となった生乳の計画生産対策実施にむけ、四国地域の広域指定団体として役職員一丸となり、会員とも連携し、行政、関係団体等のご支援、ご指導を賜りながら酪農に関する下記事項を重点とした事業を展開いたします。

## ～生乳の取扱・収支計画～

### (1) 生乳取扱計画 (単位：トン)

項目	計画数量
生乳	149,000



### (2) 収支計画

(単位：千円)

科目	計画金額	備考
販売品販売高	15,868,500	
販売品販売原価	15,820,894	
販売事業総利益	47,606	販売高×0.3%
検査事業収益	52,600	配分検査料、牛群・依頼検査料収入
検査事業費用	52,600	検査委託料、検体輸送料、減価償却費、検査機器更新積立金
事業管理費	51,223	人件費、業務費、諸税負担金、施設費、その他管理費
事業損失	3,617	
事業外収益	238,630	受取配当金、受取補給金、受取補助金、雑収入等
事業外費用	233,605	支払補給金、支払補助金等
法人税、住民税、事業税	700	
当期剰余金	708	



## 平成21年度計画生産について

生乳生産は都府県では減少基調にありますが、北海道では増加傾向となっています。生乳の需要は、牛乳製品の小売価格の値上による消費減退等が懸念され、また乳製品需給も昨年度の国際的な特需は解消され、生産と消費のバランスが崩れた場合には、再度の需給悪化も懸念される状況にあります。

全国の計画生産は、減産型の計画生産とはしていませんが、万が一の需給緩和があった場合には、緊急過剰在庫対策に取組むこととなっています。

四国では、20年度に引き続き、四国が一体となって計画生産対策に取組み、また万が一の生乳需給の緩和等に際しては、四国全体で連携・協調に努め、酪農経営安定の一環として取組む方針としています。

なお、21年度の生産枠の県別配分は、全国から配分された数量を、各県の計画生産実績に基づき前年度実績を確保する方針で配分しました。

期中では、生乳需給に悪影響を及ぼさないことを前提に、県別や四国全体で目標数量が極力不足しないよう、柔軟に調整を行なう予定です。

	21年度計画生産	
	目標の配分数量	20年度実績対比
徳島県酪農協	42,030 トン	100%
香川県農協	36,375 トン	100%
愛媛県酪連	44,756 トン	100%
全農高知県本部	27,173 トン	100%
合計	150,334 トン	100%

## 生産履歴の記帳・記録の確実な実施を!!

平成18年度から施行された、食品の残留農薬に対する規制（ポジティブリスト制度）への対応のため、全国で酪農家での記帳・記録の推進が行なわれています。

チェックシートに基づく、日頃の生産履歴の記録は、国産の生乳の安全性を消費者に訴える裏づけとなるものです。また、何か問題が発生した場合に、「自分の出荷した生乳は大丈夫であった」という証明をするものにもなります。

日々の記帳・記録・保管の徹底を重ねてお願い申し上げます。



～21年度は、四国全体で記帳率  
100%達成を目指します～



# 平成21年度季節別乳価要領について

四国管内の生乳を有利に販売する一環として、生乳の需要期に対して、的確な生産を誘導することを目的として、季節別乳価要領を設定しております。また、今年度においては、国の生乳不需要期支援緊急対策事業が措置されたことを踏まえ、奨励金等単価の変更を実施しております。さらなる需要期生産へのご協力をよろしくお願い致します。

## 1. 変更の主な内容

	不需要期			需要期					不需要期			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現行	-4 円/kg			+6 円/kg						-4 円/kg		
変更後	-4 円/kg			+7.5 円/kg						-5.5 円/kg		

## 2. 平成21年度需要期生乳生産奨励実施要領 以下のとおり

### 平成21年度需要期生乳生産奨励実施要領

(1) 目的

当連合会は、会員より委託された生乳を有利に販売する一環として、生乳の需要期に対して的確な生産を誘導することを目的として、季節別乳価を実施する。併せて、国の生乳不需要期支援緊急対策事業の措置を踏まえ、下記のとおり取り組みを実施する。

(2) 対象生乳

当連合会が、会員より生乳受託規程に基づき受託する全生乳（公共分を除く。）を対象とする。

(3) 対象期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間とする。

(4) 季節別乳価の実施方法

不需要期積立金は-4円及び-5.5円とし、期間は4・5月を-4円/kg、12月から3月を-5.5円/kgとする。

また、需要期奨励金に関しては+7.5円とし、期間は7月から10月までとする。

不需要期			需要期					不需要期			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月調整
-4円/kg			+7.5円/kg					-5.5円/kg			

(5) 不需要期積立金の徴収並びに需要期奨励金の支払時期・方法など

①過不足金は、会員毎に管理する。

②年度末の実績確定後、4月分乳代で一括（積立金徴収と奨励金の支出）処理する。

③但し、年度途中で廃業した場合、各会員が当要領による過不足金が生じないように管理し、当該廃業者の最終の乳代精算時で個別処理を行う。

④事務処理方法等については、会員別・酪農家別の積立金と奨励金の計算書を年度末実績確定後、当連合会は作成し、会員に通知する。

⑤生乳不需要期支援緊急対策事業に関して、現段階で事業の細則等の内容が確定していない。今後、事業実施上の追加的な対応が必要となった場合は、事業細則等に基づき、対応するものとする。

(6) 経理処理

季節別乳価の積立金及び奨励金等については、他の勘定科目と区分して管理する。

(7) 本要領の統一

当連合会は第7回臨時総会等で決定した機能強化中期計画の方針に基づき、各県会員団体は当連合会が実施している本要領に統一する。

(8) 要領の変更

本要領の変更については、生乳受託販売委員会の意見をきいて、この連合会の理事会において定める。



# 暑熱対策と乳成分の確保への取組みを

良質乳生産につきましては、平素格別のご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

都府県では6～11月の「需要期」に、恒常的に生乳が不足します。いま一度、暑熱対策の確実な実施をお願いいたします。乳業メーカーに対し、需要期に確実に生乳を供給することが、不需要期の消費量の維持にもつながります。

また最近、乳成分が低下し、通常の出荷が困難となるトラブルが続けて発生しています。生乳が不足する需要期の乳成分・乳質事故は、特に大きな混乱を招きます。有利に生乳を販売するためには、それに見合う乳成分・乳質が不可欠です。日々の飼養管理の中でも、暑熱対策とあわせて、確実な乳成分・乳質の確保への取組みをお願いいたします。

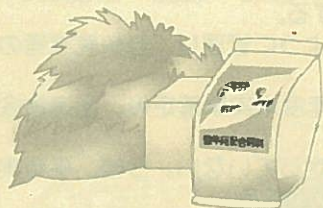
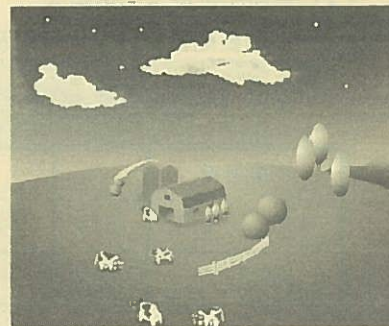


## 牛舎内の温度上昇の防止と湿気・アンモニアの排出に心がけましょう

- 畜舎内に空気の流れを作る。あるいは強制的に換気する。  
窓の開放、壁に開口部を設置、障害物の撤去、扇風機の設置等。
- 屋根を断熱・冷却する。直射日光を遮る。  
屋根への散水、スプリンクラーの設置、日よけやひさしの設置、白色塗装等

## 牛体からの放熱の促進に努めましょう

- 毛刈りする。削蹄する。  
分娩予定牛、高泌乳牛、高齢牛の毛刈り。  
全体が無理な場合、上半身や腹部の毛刈り。
- 牛体に送風する。気化熱の利用。  
扇風機の設置、細霧機等での牛体への水の噴霧。
- 夜間の外気を利用する。  
夜間のパドック利用等



## 飼料摂取量の減少防止と不足栄養分を補給しましょう

- 新鮮な水を十分に給与する。
- 品質の良い粗飼料を給与する。  
高品質な粗飼料の給与、切断長を短く、給与回数を増やす。
- 飼料の変敗を防止する。  
飼料の適正管理、飼槽の清掃や凸凹の補修等。
- ミネラル等の補給。  
塩分、重曹等。



# WORLD MILK DAY

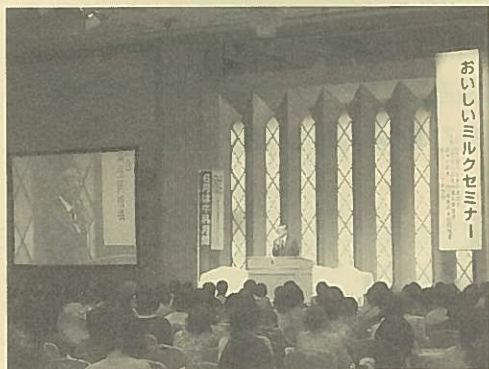
国連食糧農業機関では、6月1日を「WORLD MILK DAY」と定め、世界各国でイベントが開催されます。日本でも、昨年より6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」と定め、消費者への理解醸成活動を実施しています。今年度は特に、乳価値上げによる消費減退を阻止するため、酪農・乳業・販売関係者が一体となって、イベント等開催に取り組んだところです。

四国生乳販連におきましても、イベントに取り組みましたので、ご報告いたします。また、「うちでもこんな取り組みを実施しました！」等々ございましたら、四国生乳販連・業務課足立までお寄せください!! 販連ニュースに掲載します。

日時：6月2日 13:00～

場所：全日空ホテルクレメント高松

内容：香川県畜産協会との共催にておいしいミルクセミナー（日本乳業協会主催）内ブースでの、理解醸成チラシの配布、牛乳飲みっぷりコンテストPR等



日時：6月13・14日 10:00～

場所：RNCセトラ高松

内容：香川県畜産協会との共催にて、ふれあいミルク体験会実施。理解醸成チラシの配布、牛乳飲みっぷりコンテストPR、ミルククイズラリー、バター作り等



## ～21年度各種拠出金等単価～（ご報告）


- ①牛乳消費安定・飲用需要構造改善事業賦課金 飲用牛乳等向け生乳15銭/kg
- ②酪農理解醸成消費者対策事業賦課金 受託販売乳量4銭/kg
- ③需給調整機能強化全国支援事業賦課金 受託販売乳量1銭/kg
- ④BSE対策酪農互助基金 受託販売乳量1銭/kg
- ⑤飲用需要変動対応緊急支援事業（組替新規、国が69銭拠出）  
飲用牛乳等向け生乳23銭/kg
- ⑥Jミルク消費拡大拠出金  
飲用牛乳等向け生乳10銭/kg 特定乳製品向け生乳4銭/kg
- ⑦地方普及協会消費拡大拠出金 受託販売乳量3銭/kg

※③ ④ ⑤ ⑥は実績確定後、残金が生じた場合、各指定団体の拠出額等で按分して精算し返還する。





## 四国生乳販連・行事だより

開催月日 場 所	会 議 名	協議内容・報告事項
21年 4月21日	第1回理事会	・第19回臨時総会の招集並びに付議事項
サンポートホール高松5階会議室		
21年 4月27日	第6回生乳の安全・安心確保のための四国地域協議会	・平成20年度安全・安心確保に係る取組状況 ・平成21年度安全・安心確保に係る取組計画
サンポートホール高松5階会議室		
21年 5月1日	第69回事業推進専門部会	・生乳需給を巡る情勢並びに四国の生産状況等 ・平成21年度計画生産対策 ・平成21年度乳代・集送乳経費の完全平準化 ・平成21年度酪農関連補助事業の概要
サンポートホール高松5階会議室		・生乳不需要期支援緊急対策事業への対応
21年 5月25日	第35回生乳受託販売委員会	・生乳需給を巡る情勢並びに四国の生産状況等 ・平成20年度計画生産実績と21年度計画生産対策 ・平成20年度乳代及び集送乳経費等平準化処理 ・平成21年度乳価 ・「生乳不需要期支援緊急対策事業」創設による需要期生乳生産奨励実施要領の変更 ・平成21年度中酪及びJミルクに対する会費・拠出金
サンポートホール高松5階会議室		・生乳の販売実績及び主な補助金等
21年 5月25日	第19回臨時総会	・理事の補欠選任 ・退任理事に対する退職慰労金支給並びに慰労積立金取崩
サンポートホール高松5階会議室		
21年 5月25日	第2回理事会	・第9回通常総会の招集並びに附議事項 ・平成20年度事業報告及び剰余金処分案 ・平成20年度計画生産実績と21年度計画生産対策 ・中酪及び関係団体の役員及び委員等の選任 ・平成20年度乳代及び集送乳経費等平準化処理 ・平成21年度乳価 ・平成21年度経営安定対策事業に係る拠出金単価 ・利益相反に関する契約の締結 ・「生乳不需要期支援緊急対策事業」創設による需要期生乳生産奨励実施要領の変更 ・退任役員慰労金の支出方法等
		・第20回臨時総会の招集並びに付議事項
		・報告事項5件
パシフィックシティ高松2階会議室		



## 四国生乳販連・行事だより

開催月日 場 所	会 議 名	協議内容・報告事項
21年 6月11日	平成20年度決算監査	・平成20年度決算監査
パシフィックシティ高松2階会議室		
21年 7月2日	第70回事業推進専門 部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生乳需給を巡る情勢並びに四国の生産状況等</li> <li>・平成21年度乳代及び集送乳の平準化を踏まえた取組等</li> <li>・平成21年度「安全・安心」の取組と新たな取組に係る検討（乳成分ペナルティのあり方等）</li> <li>・生乳不需要期支援緊急対策事業の実施に係る季節別乳価の調整金の取扱</li> </ul>
サンポートホール高松5階会議室		
21年 7月16日	第20回臨時総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員を選任</li> <li>・理事の報酬</li> </ul>
サンポートホール高松5階会議室		
21年 7月16日	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近の生乳需給をめぐる情勢並びに四国の生産動向</li> <li>・平成20年度決算監査実施の結果報告</li> <li>・常務理事の選任</li> <li>・理事報酬の支給方法</li> <li>・理事の順位</li> <li>・参事の辞任</li> <li>・ジャージー生乳の生産並びに販売状況等</li> <li>・生乳の広域需給調整に係る大津CS施設の賃貸借</li> <li>・生乳受託販売委員の任命</li> </ul>
サンポートホール高松5階会議室		
21年 7月28日	第9回通常総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度事業報告及び剰余金処分案</li> <li>・付帯決議案</li> </ul>
サンポートホール高松5階会議室		
21年 8月11日	第5回四国地域酪農教 育ファーム推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度酪農教育ファーム活動について</li> <li>・平成21年度酪農教育ファーム活動計画について</li> </ul>
サンポートホール高松7階会議室		

★四国生乳販連ホームページをよろしくおねがいします★

URL:<http://www.dairy.co.jp/shikoku/>





## 平成21年度会員別生乳受託販売実績

(単位：ト、%)

会 員 名	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	第1四半期	前年比	6月末 酪農家戸数
徳島県酪農協	3,708	97.6	3,699	93.9	3,400	94.1	10,807	95.2	180戸
香川県農協	3,085	92.0	3,133	90.8	2,844	90.2	9,062	91.0	130戸
愛媛県酪連	3,942	97.3	3,972	96.1	3,646	97.2	11,560	96.9	165戸
全農高知県本部	2,411	98.7	2,418	98.1	2,175	96.4	7,004	97.8	79戸
合 計	13,146	96.4	13,222	94.5	12,065	94.5	38,433	95.1	554戸

## 平成21年度用途別販売実績

(単位：ト、%)

用 途 別	4月	前年比	5月	前年比	6月	前年比	第1四半期	前年比	平均単価
飲用牛乳向け	10,130	96.1	10,402	92.0	9,988	92.0	30,520	93.3	110.45円
(うち学校向け)	1,038	102.0	1,221	89.9	1,507	103.4	3,766	98.2	112.44円
醗酵乳等向け	1,012	88.0	1,100	92.8	1,036	88.3	3,148	89.7	92.73円
特定乳製品向け	1,782	108.2	1,408	119.4	711	149.4	3,901	118.1	65.34円
(うち委託加工向け)	0	-	0	-	0	-	0	-	-
生クリーム向け	196	70.5	294	102.8	313	127.1	803	99.1	89.05円
チーズ向け	11	97.4	4	33.0	4	52.5	19	61.7	53.34円
公 共 分	15	89.4	14	82.5	13	86.4	42	86.0	111.68円
総受託乳量	13,146	96.4	13,222	94.5	12,065	94.5	38,433	95.1	103.98円
加工比率	13.6		10.6		5.9		10.1		

※平均単価については、成分加算金を除く。

## 平成21年度平準化単価実績

(単位：円/kg)

	4月	5月	6月
平準化単価	101.9263	104.1514	105.6832

※平準化単価については、プレミアム乳代・成分加算金を除く。

## 職 員 人 事

古橋 佳也 (平成21年4月1日付(社)中央酪農会議より出向)

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。